

# 朔風

発行・編集

能代工業高校 広報部

住所：秋田県能代市盤若町 3-1

電話：0185-52-4148

URL：http://www.noshitech-h.akita-pref.ed.jp

## 第二回防災訓練

9/8(火)に火災を想定し今年度第2回目となる防災訓練が実施されました。



【前庭への避難 1】



【前庭への避難 2】



【救助袋による避難・管理棟】



【救助袋による避難・教室棟】

講評で校長先生は「5月の第1回目の訓練では地震と津波を想定した訓練だった。頭と体で覚え、いざというときの行動に備えてほしい。火・煙を見ればパニックになりがちであり、早く逃げたいため出口に殺到しけが人や死者を出すおそれがある。安全に避難するため訓練が必要である。放送を聴けたか、落ち着いて行動ができたか思い返してほしい。実際の火災に遭遇したら大声で周りに知らせる・場所・燃焼物・逃げ遅れ・けが人・自分の名前などしっかりした内容で119番通報が大切である。避難・点呼終了まで5分以内であった。一人一人が防災意識を持ち迅速な避難をしてほしい」と話されました。

続いて消防署員の方は「防災意識が高く、話を聴く姿勢がよかった。災害は忘れた頃に発生する。地域社会・家庭と協力し、助け合ってほしい。良い避難訓練であった」と話されました。



【校長先生による講評】



【消防署員による講評】

## 薬物乱用防止教室

9/10(木)に薬物乱用防止講座として、危険薬物とタバコの害について能代警察署生活安全課 小林美穂氏より、講話をしていただきました。



【講師紹介】



【講話のようす 1】



【講話のようす 2】

小林氏は「小中から危険薬物の種類は聞いていたと思う。『乱用』とは本来の目的以外に使用すること、医師の指示に従わないことを言う。所持しているだけで処罰の対象となる。アヘン・大麻・錠剤・危険ドラッグなどの種類があり、精神・身体への影響としては、幻覚・幻聴など一時的な快感は得られても、脳が破壊され虚脱感・疲労感・無気力におそわれ、自分の意思ではやめられなくなる。依存性・耐性が進行し治療しても元にはもどらない。薬物に係わる犯罪では密売・営利目的は罪が重く外国では死刑となる判例も多い。また幻覚・幻聴から交通事故・暴力・迷惑行為が起きている。勧誘はインターネット・友人など身近な人からの誘いなどが多く言葉巧みに近づいてくる。DVDの中では厚生施設に入所している人の体験談が紹介され、研究者による薬害の恐ろしさが紹介され、ハーブ・アロマ・パウダーなど「合法」と虚偽の表示がされた薬物の危険性が紹介されていた。これからの生活で知らない薬物には手を出さない。普段の生活態度を見て勧誘する相手を探していることから、しっかりした生活を送ってほしい。またタバコについても健康の面からも手を出さないで高校生らしい生活を送ってほしい」と話されました。

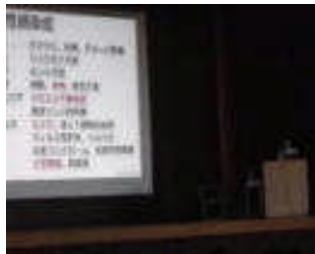


## 性教育講座

9/16(水)に性教育講座が行われ、能代厚生医療センター 検査科診療科長 小松正代 先生から「10代の性について知っておきたいこと、正しい知識と望ましい意識」と題し講話をしていただきました。講話に先立ち、校長先生は「性の情報が氾濫している中、正しい知識を身につけ正しい行動をとることが大切である」と話されました。



【講話のようす 1】



【講話のようす 2】

小松先生は「思春期は個体差があり、第二次性徴で体は大人だが、心はまだ子供である。排卵日の正しい知識を持ち、妊娠、感染症、犯罪などのトラブルから身を守ってほしい。人工中絶は目視できないことから腸や子宮に傷をつける恐れがある危険なものである。性行為は安全に心がけ安易に行ってはならない。自分で責任がとれる年齢を意識し不安があれば身近な大人や病院に相談することが大切である」と述べられました。

## インターンシップ報告会

9/17(木)に2年生のインターンシップ報告会が行われ、5グループが発表をしました。



【校長先生より】



【M科:秋木製鋼】



【E科:東北電力】



【AC科:大栄木工】



【AC科:西村土建】



【R科:湍城幼稚園】

発表に先立ち校長先生は「この体験を通し自分の適性、進路選択に役立たせてほしい。様々な角度から意味を考え進路実現へ向かってほしい。負の感情もかけがえのない経験であり適性を考える場となればと思う。1年生は職業観や適性を考える節目としてほしい」と話されました。各科の2年生の発表は、機械科は秋木製鋼(以下、敬称略)、電気科は東北電力、建設科建築コースは大栄木工、同土木コースは西村土建、理数工学科は湍城幼稚園の5グループから行われました。

## DV予防ハイスクールセミナー



10/21(水)に秋田県職員の本間稔氏と秋田F・F推進員の鶴木恵子氏をお招きし、DV予防ハイスクールセミナーが行われました。

本間氏は「男女の差別をなくす。男女で物事を決める。男女で仕事も家庭も」をテーマに社会の中での自分を考える大切さを話されました。

鶴木氏は、言葉の暴力から身体的暴力に発展した例、相手の行動監視・制限をする例、相手の気持ちを考えない例を紹介し、「一人で悩まず、沢山のひとと知り合い人間関係を構築してほしい」と話されました。

## 県北新人大会等賞状伝達式 及び 10月までの部活動等成績



10/26(月)に県北新人大会等賞状伝達式が行われました。

バスケットボール部

秋田県男女総合選手権 1位

卓球部

県北新人 学校対抗 3位

シングルス 2位

ダブルス 3位

陸上・駅伝部

県北新人 学校対抗・男子トラック 6位

男子走高跳 1位

男子200m 3位

全県新人 男子走高跳 2位

ウェイトリフティング部

東北総合体育大会 62kg級 3位

山岳部

県北新人 男子登山 1位・2位

電気部

ARDF秋季大会 男子・女子団体 3位

男子個人 6位

機械クラブ

県工業クラブ ロボット競技大会 2位・3位

県工業クラブ 研究発表大会 優良賞 R科

産業教育フェア 研究発表部門 優秀賞 R科